

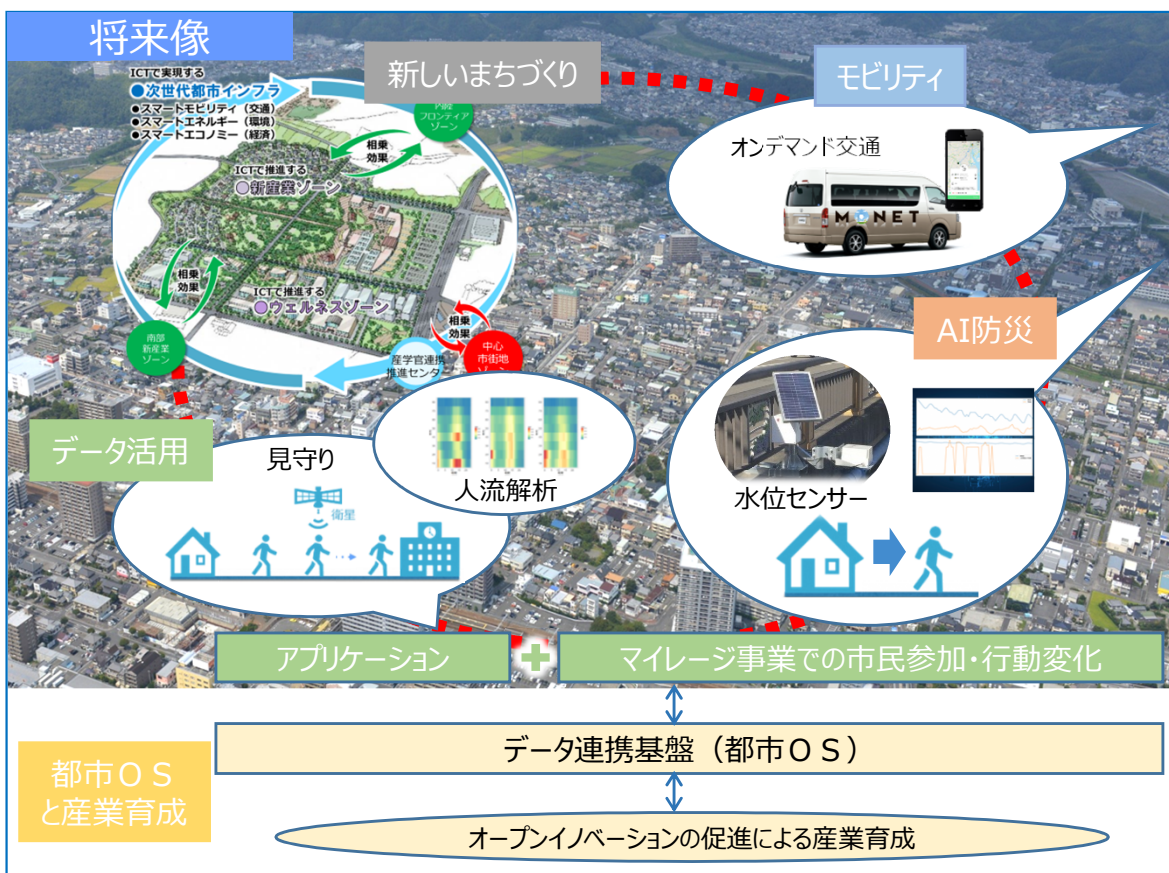
ふじえだスマートコンパクトシティ実行計画（藤枝市）

市民の利便性向上につながる先端技術を生かしたサービスと、データ活用に向けた都市OSの構築でスマート・コンパクトシティを実現。

目標	
・25歳～29歳のUIターン者数	100人増（2029年）
・子育て世代の転入者数	250人増（2029年）
・街なかへの居住人数	1,000人増（2029年）
・関係人口	500人増（2029年）

取組概要

A I 防災	中小河川を含めた水位監視と、AIによる危険予測で早期の避難を促すなど市民の安全を確保
モビリティ	A I を活用したオンデマンド交通で郊外・中山間地域と中心市街地・商業施設等を結ぶ
データ活用	市民向けのアプリ等から得られるデータ活用と、公共交通利用や、まちあるきでマイレージを付与することによる市民参加、行動変化で、藤枝市の4 K（健康、教育、環境、危機管理）施策・まちづくりをデータエビデンスに基づいて推進
都市OSと産業育成	データ連携基盤としての都市OSの整備とこれを生かしたオープンイノベーションを推進し、企業立地を促進
新しいまちづくり	中心市街地と一体的にスマート・コンパクトな都市を実現する都市基盤整備を実施



体制

取組		実施主体（市は全体に参画）
A I 防災	水位監視	(株)イトラスト
	A I 予測	ソフトバンク(株)
モビリティ		MonetTechnologies(株)、公共交通事業者
データ活用	アプリ開発	藤枝ICTコンソーシアム
	マイレージ事業	藤枝市
都市OS・産業育成		藤枝ICTコンソーシアム、藤枝市
新しいまちづくり		藤枝市

スケジュール

